

# 議会 だより

鳴門市  
NARUTO CITY

発行／鳴門市議会  
編集／議会広報委員会  
発刊／2023年(令和5年)9月1日



<https://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

## 目次

- 令和5年第2回定例会の議決結果、請願の処理 ②
- 人事案件、議員表彰 ③
- 委員会審査 ④～⑤
- 一般質問 ⑥～⑪
- 出前講座 ⑫
- 一日市長体験に参加した小学生が市議会を訪問 ⑬
- 市内の高校と市議会との連携 ⑬
- 鳴門渦潮高校の生徒が  
「議会だより」の表紙を制作 ⑭～⑮
- 令和5年第3回定例会の予定、ご意見箱 ⑯



鳴門渦潮高校では、多くの生徒が運動部で活躍しています。  
そんな様子をひとつにまとめ作成しました。  
これからも鳴門渦潮高校運動部の活躍に注目していただき、  
応援をお願いいたします。

## 《令和5年第2回定例会の議決結果》

議案番号	案 件	議決結果	所管の委員会
議案第36号	専決処分の承認について（令和4年度鳴門市一般会計補正予算（第9号））	承認	予算決算
議案第38号	専決処分の承認について（令和5年度鳴門市一般会計補正予算（第1号））		
議案第39号	令和5年度鳴門市一般会計補正予算（第2号）	原案可決	
議案第40号	令和5年度鳴門市モーターボート競走事業会計補正予算（第1号）		
議案第37号	専決処分の承認について（鳴門市税賦課徴収条例の一部改正について）	承認	総務文教
議案第41号	鳴門市火災予防条例の一部改正について	原案可決	
議案第42号	鳴門市青少年会館条例及び鳴門市市場・川崎児童館条例の一部改正について		
報告第2号	継続費繰越計算書について（令和4年度鳴門市一般会計予算）	報告	予算決算
報告第3号	繰越明許費繰越計算書について（令和4年度鳴門市一般会計予算）		
報告第4号	繰越計算書について（令和4年度鳴門市水道事業会計予算）		
報告第5号	繰越計算書について（令和4年度鳴門市モーターボート競走事業会計予算）		
報告第6号	繰越計算書について（令和4年度鳴門市下水道事業会計予算）		
報告第7号	弾力条項の適用について（令和4年度鳴門市モーターボート競走事業会計）		
報告第8号	専決処分について（損害賠償の額の決定）		
同意第2号	副市長の選任について		
同意第3号	農業委員会委員の任命について	同意	

### 請願の処理

請願番号	案 件	議決結果	所管の委員会
請願第6号	「物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを求める」意見書を国へ送付することを求める請願書	継続審査	生活福祉
請願第7号	うずしおロマンチック海道及び彫刻公園整備等に関する請願書	不採択	産業建設



### 継続審査とは・・・

本来、議会に付議された案件は、その会期中に限り審議が可能となります。しかし、審議する案件の中には、当該会期中に結論を得るに至らず、しかも、会期延長をしてまで結論を出す緊急性がない場合があります。このような場合に例外的に継続して審査することが認められています。

具体的な手続きとしては、案件の付託を受けた委員会が継続審査を決定し、本会議において閉会中の審査を行う特定事件として議決をすることにより可能となります。特に期限を付さないときは、次の定例会までが審査期限となります。

# 人事案件

〔同意第2号〕

●副市長

たに 谷 重幸 氏（撫養町）

〔同意第3号〕

●農業委員会委員

たか た <b>高田</b>	よしとし <b>吉敏</b>	氏（里浦町）	なか い <b>中井</b>	ひろむ <b>弘</b>	氏（里浦町）	はやし <b>林</b>	ひろこ <b>博子</b>	氏（里浦町）
いしぞの <b>石園</b>	じゅんいち <b>順市</b>	氏（大麻町）	にしかわ <b>西川</b>	みすず <b>美鈴</b>	氏（大麻町）	さとみ <b>里美</b>	ひろじ <b>廣治</b>	氏（大麻町）
こばやし <b>小林</b>	ゆきお <b>幸男</b>	氏（大麻町）	たけむら <b>竹村</b>	のぼる <b>昇</b>	氏（大麻町）	ふじえ <b>藤江</b>	あつこ <b>厚子</b>	氏（大麻町）
いのうえ <b>井上</b>	とみお <b>富夫</b>	氏（大麻町）	いなぎ <b>稲木</b>	のぶあき <b>伸顕</b>	氏（撫養町）	むかい <b>向</b>	えいじ <b>栄治</b>	氏（鳴門町）
おがわ <b>小川</b>	よしみ <b>佳</b>	氏（瀬戸町）	おおにし <b>大西</b>	よしろう <b>善郎</b>	氏（北灘町）	はまほり <b>濱堀</b>	ひでのり <b>秀規</b>	氏（大津町）
かわぞえ <b>川添</b>	せいじ <b>誠司</b>	氏（大津町）	あわた <b>栗田</b>	かずみ <b>和美</b>	氏（大津町）	かいざん <b>海山</b>	さだよし <b>貞佳</b>	氏（大津町）
にしかわ <b>西川</b>	きみあき <b>公昭</b>	氏（大津町）	すぎもと <b>杉本</b>	ひであき <b>英昭</b>	氏（大津町）			

## 議員表彰

第99回全国市議会議長会定期総会において、1名の議員が特別表彰を受賞されました。

また、第85回四国市議会議長会定期総会において、6名の議員が特別表彰を、1名の議員が一般表彰を受賞されました。

【全国・四国  
特別表彰】  
〈20年以上在職議員〉



あきおか よしろう  
**秋岡 芳郎** 議員

【四国・特別表彰】  
〈36年以上在職議員〉〈32年以上在職議員〉



さとう きぬこ  
**佐藤 絹子** 議員



ふじた しげお  
**藤田 茂男** 議員

【四国・特別表彰】  
〈28年以上在職議員〉〈28年以上在職議員〉〈24年以上在職議員〉



はしもと くにかつ  
**橋本 国勝** 議員



のだ きよゆき  
**野田 粹之** 議員



みつ よしひろ  
**三津 良裕** 議員



あずま まさのり  
**東 正昇** 議員

## 総務文教委員会

### ●議案第37号

専決処分承認について（鳴門市税賦課徴収条例の一部改正について）

地方税法などの一部改正に伴い条例を改正する必要が生じたものであり、事務執行上、急を要したことから専決処分したため、議会の承認を求めるもの。

【質疑】 森林環境譲与税は、森林環境税の課税に先行して、令和元年度より譲与されているがその財源は。

【答弁】 令和元年度は譲与税特別会計における借入金により対応し、以降、令和6年度までは地方公共団体金融機構の公庫債権金利変動準備金を活用することとされている。令和4年度は、本市においては833万4000円が譲与された。

【質疑】 都道府県・市町村に譲与される森林環境譲与税の額はどのように算出されるのか。

【答弁】 私有林人工林面積、林業就業者数、人口により按分し、国から譲与されることとなっている。使途については、間伐、人材育成・担い手確保、木材利用促進、普及啓発などに限定されている。



## 生活福祉委員会

### ●請願第6号

「物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを求める」意見書を国へ送付することを求める請願書

物価高騰が国民の生活を苦しめている現状を踏まえ、物価高騰に見合った生活保護基準の引き上げを求める意見書を国へ送付することを求めるもの。

【質疑】 平成25年～平成27年の生活保護基準の引き下げに関する取消訴訟の状況は。

【答弁】 (参考人) 令和5年6月末時点で、11地方裁判所で勝訴。すべて高等裁判所に控訴されており、うち1件は控訴審判決で原告の逆転敗訴が決まっている。

【意見】 生活保護基準の実質的引き下げは多くの人に影響がある。こういった点も踏まえて地方自治体の姿勢を示していく必要がある。

【意見】 この件に関しては、さらに研究しなければならない部分があるため、継続審査としたい。



## 産業建設委員会

### ● 請願第7号

#### うずしおロマンチック海道及び彫刻公園整備等に関する請願書

令和5年3月に閉鎖となった「うずしおロマンチック海道 彫刻公園」の復活整備と維持管理などを求めるもの。

#### 【質疑】

彫刻を撤去する際の費用について、設置者の責任で撤去するとなると地域で費用を負担する必要があるのか。

#### 【答弁】

会員の出資で設置されたものや、作者が設置したもののなどがあることから、現在、設置者や作者に彫刻を設置した際の状況について、所有者が誰かということを含めて調査・聞き取りを行っているところである。



#### 【意見】

彫刻公園の復活・管理・PRをすべて市に行ってほしいという請願の趣旨には無理がある。

#### 【意見】

彫刻公園は簡単にできるものではないことから、経費がかかることを理由に廃止と判断するのは時期尚早である。国への働きかけなどを行えば存続できると思う。

#### 【意見】

彫刻の中に当時の子どもたちのメッセージが入っていることから、その当時の子どもたちの気持ちを踏みにじらないように頑張ってほしい。

## 予算決算委員会

### ● 議案第39号

#### 令和5年度鳴門市一般会計補正予算(第2号)

国のマイナンバーカード取得促進施策として実施するマイナポイント事業や次世代育成支援対策推進事業、学校づくり計画推進事業などに要する費用の増額により、歳入・歳出それぞれに5925万6000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ297億2822万5000円とするもの。

#### 【質疑】

本市におけるマイナポイントの申込み支援の状況は。

#### 【答弁】

令和2年7月〜令和5年5月で1万9397件の支援。そのうち、第1弾が6037件、第2弾が1万3360件。

#### 【質疑】

全国的に発生しているマイナンバーのトラブルについて、本市の状況は。

#### 【答弁】

本市におけるコンビニ交付サービスについては、関係事業者と連携し、速やかに再点検を実施しており、問題がないことを確認している。マイナポイントの申込み支援業務については、支援員である市の職員が申請者とともに端末の画面を確認し手続きを行っていることから、誤った口座情報の登録や他人へのポイントの付与は発生していない。



# 一般質問

## 代表質問

### ① 小西 努(会派 潮)

#### 1. 市長の政治姿勢について

- (1) 婚活支援について
- (2) TNR活動について

#### 2. 観光行政について

- (1) 大鳴門橋自転車道開通後の対応について
- (2) 観光客の誘致について

#### 3. 広報戦略について

- (1) 新イメージキャラクターについて
- (2) 鳴門市 KoHo さん事業について

### ② 秋岡 芳郎(会派 創心クラブ)

#### 1. 市長の政治姿勢について

- (1) 第七次鳴門市総合計画について
- (2) 鳴門市自治基本条例について
- (3) 鳴門市行財政改革計画～シン・スーパー改革プラン～について



### ③ 宅川 靖次(会派 平成なると)

#### 1. 市長の政治姿勢について

- (1) 空き家対策について
- (2) 都市公園と児童遊園の管理について



### ④ 東谷 伸治(会派 ナルト地方創生会)

#### 1. 市長の政治姿勢について

- (1) アウトドアを楽しめる場所の整備について
- (2) 市道の管理について

#### 2. 環境行政について

- (1) し尿・浄化槽汚泥の処理について

#### 3. 消防行政について

- (1) 消防力の現状と勤務体制等について

### ⑤ 高麗 裕之(会派 未来)

#### 1. 市長の政治姿勢について

- (1) コロナ禍後の観光について

#### 2. スポーツによる賑わいの創出について

- (1) スポーツによる地域活性化について
- (2) 鳴門市市民会館について

### ⑥ 前田ナツ子(会派 公明党)

#### 1. 子育て支援について

- (1) 保育事業について

#### 2. 福祉行政について

- (1) 带状疱疹ワクチン接種について
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策について



と検討すると伺つ



ルート上にある絶景スポット  
四方見展望台

とすると、岡崎海岸などを通る鳴門・徳島サイクリングロードについて、県から調査の実施を検討する

答 現在、県が調査を進めている市内を周遊するルートは、整備予定の大鳴門橋自転車道を起点として鳴門スカイラインを通り国道11号や県道42号瀬戸撫養線を経由し、サイクルステーションのあるUZU PARKを終点とするルートのほか、県道11号鳴門公園線や市道土佐泊浦黒山三ツ石線を通り、鳴門ウチノ海総合公園前や小鳴門大橋、県道42号瀬戸撫養線を経由し同じくUZU PARKを終点とする2つのルートとなっている。

問 自転車通行空間の整備を検討しているルートの調査状況は。

感動的なサイクリングルートを



会派 潮  
小西 こにし

努 つとむ

ている。渡船を活用したルートについては、渡船が観光コンテンツとして魅力を感じているという意見もある一方で、利用者の減少や船舶の老朽化などの課題もあり、今後渡船の運航管理事業のあり方と併せてサイクリングロードの整備について検討していきたい。

### 新イメージキャラクター「にやるひげ」

問 新イメージキャラクター「にやるひげ」の今後の展開は。

答 現在発表している基本デザインに加えて、各事業の特徴を捉えた新たなデザインについて、作者の川久保氏と協議を行っていく。協議が整えば、「にやるひげ」をチラシや市公式ウェブサイトに掲載し、市のイメージキャラクターとして定着するように努めていく。

また、各事業の啓発として配布する物品に、「にやるひげ」の使用を検討するなど、市民には改めて自分が住む本市のことを考え、愛着を持つ契機としていただくとともに、市外の方にも本市に興味を持ち知ってもらおうきっかけとしていきたい。



第七次鳴門市総合計画



会派 創心クラブ  
あきおか よしろう  
秋岡 芳郎

### 第七次鳴門市総合計画

**問** 新しく策定した第七次総合計画の将来都市像とコンセプトは。

**答** 先人たちから受け継がれ、持続的に発展してきた可能性あふれる鳴門市をより一層輝かせ、未来へつないでいく強い思いを持ち、県内随一の子育て応援都市に生まれ変わるための取組や新たなまちづくりエリアの整備、フェーズフリーの思想に基づいたまちづくりなどを推進することにより、「あらたなる」と「づくりにチャレンジする」との思いを込め、将来都市像は「ひとが輝き 持続可能な未来をひらく あらたなる」とした。

### 鳴門市自治基本条例

**問** 地域コミュニティへの支援・取り組みの現状は。

**答** 自治会などへの加入率低下は深刻な状況である。地域の状況やニーズを把握しながら、より効果的な支援や加入促進につながる情報発信を検討するとともに、企業と連携し、退職者の地域活動への参加促進に取り組んでいく。

### シン・スーパー改革プラン

**問** 大規模事業に備えるため、新たな行財政改革が必要。堅実な財政運営に向けた基金残高の確保、財政基盤の強化に対するの施策は。

**答** これまでの財政健全化に向けた行財政改革の流れを踏襲するとともに、デジタル技術の活用や新庁舎建設を契機とした未来投資型施策をより一層推進する必要がある。新たな歳入確保策や歳出抑制策の実施に加え、将来負担の軽減を図るため基金残高の確保や、より有利な市債の活用などの取組を推進することにより、自立的な財政基盤の構築を図っていく。



会派 平成なると  
たくかわ やすじ  
宅川 靖次

### 空き家の現状と今後の対策

**問** 危険な空き家ほどの程度あるのか。また、今後の空き家対策は。

**答** 空家等実態調査の結果から、現地で倒壊の危険度が判別できる空き家の数は、平成27年度から1359戸増え、令和3年度が2761戸となり、このうち倒壊の危険性が高い空き家は101戸であった。今後の空き家対策については、昨年度末に改定した鳴門市空家等対策計画に基づき、所有者などが責任を持って資産を管理することが重要であることから、市は、空き家の現地確認を行い、所有者などに対して適正管理を促している。また、相続を契機として空き家が発生し解決が困難な事例に発展することがあるため、来年4月の改正不動産登記法の施行に伴う相続登記の義務化などについて、所有者などへ周知・啓発を行う。そのほか、地区を限定した試験的な取り組みを検討するなど、NPO法人徳島県空き家問題解決支援セン

ターや県などの関係機関と連携し、危険な空き家や特定空家などになる前に解決に至るような効果的な事業推進に努める。

### 都市公園の管理

**問** 市が管理している都市公園の管理体制と維持管理はどうなっているのか。

**答** 都市公園内に設置された遊具の維持管理については、年度当初に職員が点検を行うとともに、日常的な状況把握を近隣住民にお願いしており、遊具に不具合が認められた場合には、市が修繕または撤去する。今後の対応としては、公園などが周辺住民の憩いの場であり、相互交流の場となつているところを踏まえ、地元の方々とも話し合いながら、よりよい環境となるよう適切な維持管理に努める。



うずしおふれあい公園の遊具



会派 ナルト  
地方創生会  
ひがしだに しんじ  
東谷 伸治

### アウトドア活動の促進

**問** モンベルとの協定締結を契機にアウトドアを楽しめる場所を整備してはどうか。

**答** 今年度より「なると満喫アクティビティ事業」に着手している。アウトドア事業の実施についても検討を進める。キャンプ場などの施設整備の可能性は十分あるものと考えている。

### し尿・浄化槽汚泥の処理

**問** し尿・浄化槽汚泥の処理について搬入量が微増しているが問題はないのか。また、浄化槽汚泥の収集について地区の担当制は導入しないのか。

**答** し尿および浄化槽汚泥の搬入量は令和4年度が約2万7200キロリットルで、稼働率は約93・5％。年間を通じて計画的な処理に努めていく。地区担当制については、浄化槽の設置状況などの把握が容易になる一方、適正な料金水準の

確保や業務の質などの担保ができなくなる可能性もあると考えている。

### はしご車の効率的な運用を

**問** はしご車の購入費、維持管理費、活用実績は。

**答** 配備後28年が経過している。購入費は約1億2400万円。維持管理費は年次点検に約80万円と4年ごとの中間検査に約400万円、7年ごとのオーバーホールに約3000万円。建物火災に3件出動実績がある。



### 観光復活に向け最大限の強化を



会派 未来  
こうらい ひろゆき  
高麗 裕之

**問** 全国旅行支援の影響で観光客の回復傾向が見られ、インバウンドも回復している。観光客の状況についてどのように捉えているのか。また、観光需要の回復に向け、今後どのように取り組んでいくのか。

**答** 観光客の現状は、ゴールデンウィーク期間中、渦の道など、市内観光施設の平均入り込み客数は、コロナ禍前の2018年比で約109％となっている。今後は2025年大阪・関西万博の開催や大鳴門橋自転車道開通により、観光客の増加が期待される。先を見据えた効果的な施策を展開し、地域経済の活性化につなげる。

**要望** 観光による経済効果は大きい。観光復活へ最大限の強化に取り組んでいただくよう強く要望する。

### 市民会館に代わるスポーツ施設の整備を

**問** 市民会館は長年市民に活用されてきた施設だが、取り壊しとなり、

跡地に新庁舎が建設されている。スポーツや文化活動に取り組みることができる市民会館に代わる新たなスポーツ施設は建設するのか。

**答** 市民会館は、59年間利用されてきたが、令和2年9月に閉館した。閉館後は、鳴門勤労者体育センターやアミノバリユーホール、健康福祉交流センター、UZU PARKなどの施設を利用していただき、スポーツ、文化活動が停滞することのないよう努めている。新たなスポーツ施設は、鳴門市スポーツ推進計画後期計画に基づき整備に向けた検討を進めている。

**要望** 市民会館に代わる施設は、UZU PARKが設置されているポートレース鳴門の駐車場がよいと考える。



令和2年9月に閉館した市民会館





会派 公明党  
まえだ なつこ  
前田ナツ子

### 不適切な保育の現状と未然防止策

**問** 近年、保育園における不適切な保育・虐待などが相次いで報道されるようになり社会問題になっている。保育現場であってはならない事態が起きている。不適切保育の現状と防止策についての考えは。

**答** 国の実態調査と本市独自の調査の結果、本市では不適切な保育は確認されなかった。未然防止策としては、職員を対象とする相談事業や保育士確保のための給付事業を展開している。今後も、市内保育施設の環境改善のための支援を継続するほか、保育士などに対する啓発を行い、保護者が安心できる適切な就学前教育・保育環境を整えていく。

### 带状疱疹ワクチン接種 助成金の導入

**問** 80歳までに3人に1人が発症するといわれる带状疱疹を予防するためには、ワクチン接種が効果的である。接種費用が高額であるた

め一部を助成する考えは。

**答** 国の厚生科学審議会などで、定期接種化の是非などについて検証・評価が継続的に進められている。国の協議内容や他の自治体の状況などを注視していく。

### 今後のコロナワクチン

**問** 5類感染症に移行して以降、感染者が増加している。今後のワクチン接種の取り組みと後遺症への対応は。

**答** ワクチン接種について、国は令和5年度の一年間は特例臨時接種の位置づけを延長し、対象者全員無償でのワクチン接種を継続することとしている。後遺症については、本市では、後遺症に苦しんでいる方に利用していただける相談窓口を設置しており、相談内容に応じて、より専門的な県の相談窓口や専門の医療機関などを案内している。



## 個人質問

### ① 長濱 賢一

#### 1. 人口減少対策について

- (1) 鳴門市人口ビジョン2020策定後の人口動態について

#### 2. 地域資源を生かした観光のまちづくりについて

- (1) 本市観光の現状と課題について
- (2) 国・県の観光に関する法や条例と本市の観光計画について
- (3) 第七次鳴門市総合計画・都市計画マスタープランにおける観光のまちづくりについて

### ② 八木 亨

#### 1. 大麻大型共同作業場について

- (1) 取り組み内容について
- (2) 築年数について
- (3) 使用実績について



### ③ 三津 良裕

#### 1. 鳴門の戦争の歴史について

- (1) 歴史の継承について
- (2) 宝塚海軍航空隊予科練習生救助顕彰碑の保存・管理等について
- (3) 小中学校での平和教育について

#### 2. 農業行政について

- (1) 鳴門市農業振興計画について



### ④ 上田 公司

#### 1. 子育て支援について

- (1) なるとまるごと子育て応援パッケージ事業について
- (2) 子どもはぐくみ医療費助成制度について

#### 2. 国民健康保険制度について

- (1) 保険料について

#### 3. クリーンセンターについて

- (1) 維持・管理について



～一般質問の模様～  
〈2023年6月19日〉



ながはま  
**長濱**  
けんいち  
**賢一**

**鳴門市の人口動態**

**問**本市の本年4月推計人口は5万2679人で、鳴門市人口ビジョン2020で2025年の経過目標としている5万3600人をすでに下回り、このままでは2040年の目標人口4万5000人を大きく下回る。本市の人口動態の現状と課題は。

**答**本市人口の自然動態は、2020年482人減、2022年638人減となっているが、出生数については、なるとまると子育て応援パッケージ事業を開始した令和4年度の出生者数は7人増となり、施策の効果が表れている。社会動態は、2020年234人減、2022年86人減となっているが、令和6年度社会動態を128人減まで抑制するとの目標については、2022年は当該数値目標を上回っている。今後もコロナ禍を境とした人口動態の変化について、より一層注視する。

**地域資源を活かした観光のまちづくり**

**問**第七次総合計画・都市計画マスタープランが目指す観光のまちづくりとは。また、その計画は。

**答**国内外からの観光客増加を見据え、第七次総合計画にて「地域資源を活かした観光のまちづくり」を掲げ、観光消費額の向上につながる滞在型観光や情報発信の強化、観光コンテンツの造成など、受入環境整備を推進している。第七次総合計画の計画最終年度である令和8年度には、コロナ禍以前を上回る320万人の観光入り込みを目指す。さらに効果的に観光振興を推し進めるために、観光振興計画の策定や観光振興条例の制定も検討する。



**要望**本市のさまざまな計画は、最大課題である人口減少対策に資するものである。そのため、上位計画で自然環境を活かした観光ゾーンとした瀬戸町の市道中島田室線の復旧などのインフラ整備を強く要望する。



やぎ  
**八木**  
とむる  
**亨**  
(平成なると)

**大麻大型共同作業場の現状と雇用の創出**

**問**大麻大型共同作業場は雇用の場と人材育成の場として、仕事のない人達のために建築されながら、行政の取り組みとして今ひとつ力が入っていない状況であり、作業場の意味をなくしている。現在の作業状況は、どのようになっているのか。共同作業は何を目的としているのか。10年位の間、閉鎖している状況であったが、現在は2人で内職のようにしている。こんなことでよいのか。地元で働きたいという人もおり、私も頼まれて探している。一日も早く雇用していただける企業を見つけてほしい。また、作業場が建築されて何年になるのか。

**答**大麻大型共同作業場は、本市の産業振興と市民の就労の場を確保することを目的に昭和61年に整備され、築37年が経過している。これまでに衣料・繊維製品や充電器・充電バッテリーを手掛ける企業などの製造拠点として、地域の産業



大麻大型共同作業場

振興と雇用創出に寄与してきた。最盛期には50人を超える雇用を出していた同作業場だが、現在はLED照明・機械器具の設計・製造を行っている事業者が利用しており、数名の雇用に留まっている。地域の産業振興と雇用確保といった本来の設置目的を踏まえると、その効果は限定的であり、十分でないと認識している。今後においては、県内にLED関連産業が集積している強みを活かし、現在の事業者との協業により相乗効果が期待できる企業の誘致を図るなど、より大きな経済効果、雇用創出効果を目指して取り組んでいく。



三津 良裕  
(創心クラブ)

住吉丸事件に学ぶ  
戦争と平和

問 昭和20年8月2日、宝塚海軍航空隊予科練習生を乗せた木造機帆船「住吉丸」が島田島沖合の鳴門海峡で米軍機に襲撃され、82名の少年兵が戦死した。この住吉丸事件を島田小学校の児童たちは戦争の歴史に学ぶ平和教育として朗読劇で語り継いできた。今でも旧島田小学校の「メモリアルルームきずな」に当時の資料が保存されている。「みんなで守った大切な命命輝かせて生きたい」と大きく書かれたスローガンに心打たれる。現在の小中学校ではどのような平和教育を行っているのか。

答 本市の中学校における道徳の学習資料「わたしたちの道徳」において、住吉丸事件で実際に少年兵の救助にあたった大上猪之吉氏の戦争体験が聞き書きの形で「慟哭の海―少年兵の救助―」と題して掲載されている。鳴門でも多くの若い命が戦争によって失われた悲惨さと、命がけで少年兵たちを救

助した地域の先人たちがいた歴史を知ることで、戦争および命の大切さについて、自分たちの問題として考える学習を行っている。

また、郷土の偉人賀川豊彦の生涯や板東俘虜収容所での人道的処遇、地域住民とドイツ兵捕虜との友好的交流を学ぶなど、地域の誇り得る史実を継承し、戦争と平和について子供たちの認識が深まる平和教育を推進している。

住吉丸事件

犠牲者の追悼を

問 少年たちの命日である8月2日に、大島田の田尻浜の「宝塚海軍航空隊予科練習生救助顕彰碑」の前で追悼式を開催できないか。

答 顕彰碑は地元の方々の方々の清掃や除草で大切に管理されている。毎年

5月開催の鳴門市戦没者追悼式や平和学習などを通じて、後世に伝えられるよう検討していく。



宝塚海軍航空隊予科練習生救助顕彰碑



上田 公司

新1年生へのリュック  
サックの無償配付

問 最初から全員分を確保し全員配付とすればよいと思うが、配付が希望者だけで、色も先着順とするなど、なぜ子どもたちを競争原理に巻き込むのか理解できない。対象者全員が希望した場合、全員分を3色ごとに確保しているのか。

答 今後の転入者も見込み、対象者全員からの申込みにも対応できるように準備している。色も、おおむね第1希望の色を配付することができるとは考えていない。



希望する新1年生に無償配付されるリュックサック

国民健康保険料における  
子育て世帯への負担

問 現在、市では子どもも保険料算定の対象としているため、子どもが多いほど負担が大きい。子育て先進都市を謳う市としては、出産

や子育てへの影響や近隣自治体と比べて少子化が顕著なことを踏まえて負担軽減を図るべきだが、保険料算定の際、子どもの人数がどのように影響し、その額がどの程度の負担になるのか。

答 保険料のうち均等割については、子どもの年齢に関わらず大人と同じ額を負担することとしており、令和5年度では1人あたり年額医療分2万6100円、後期高齢者支援金分7800円の合計3万3900円の負担となる。

クリーンセンターに関する  
公文書の不存在

問 今回も、新たに施設に関する公文書の不明が明らかになった。そのうち完全燃焼の範囲変更に関する公文書は本当に作成されたのか。その公文書の所在を示すファイル基準表がそもそも存在しないのではないのか。

答 施設建設工事の契約を締結した平成16年度から竣工した平成19年度までのファイル基準表に記載はなく、業者から提出された書類においても経緯などに関する書類の存在を確認することはできなかった。

令和5年7月7日、JA大津松茂において、「いきいきサロンはすの実」の会員16名を対象に「鳴門市の議会」をテーマに出前講座を開催しました。

出前講座の前半では、資料を使って「市議会の権限と役目」「議会の組織」「議会の運営」などについて詳しく説明しました。

また、後半では、市議会の活動を紹介することを目的にテレビ鳴門にて年に4回放送している議会広報番組「ようこそ！市議会へ」を視聴していただき、市議会の定例会の流れなどについて理解していただきました。

参加者からは、普段見ることがない委員会の様子を知ることができて有意義だったとの意見や、議会で議決したことを実行する市長の執行権に関する質問、新庁舎の議場の場所についての質問などがあり、それぞれに対して詳しく解説し、議会への理解・関心を深めていただきました。



## 議案審議の流れ

本会議（全議員で構成する会議で、議会の権限に関するすべての意思決定を行います。）

- 開 会 会議を開くには議員定数の半数以上の議員の出席が必要です。
- 議案提出 議案には、市長から提出されるものと、委員会や議員から提出されるものがあります。
- 議案説明 議案について提出者から内容の説明があります。
- 質疑・答弁 議員が議案について質疑を行い、市長などが答弁します。
- 委員会付託 質疑が終わると、議案などをさらに詳しく調べるために、委員会に審査を付託します。

委員会【付託議案審査】

- 説明質疑 議案や請願などについて審査し、委員会として賛成か反対かの態度を決めます。
- 明疑決

本会議

- 委員長報告 委員会審査が終わると再び本会議を開き、委員会が決まった審査結果を委員長が報告します。
- 質 疑 委員長の報告についての質疑をします。
- 討 論 議案について賛成か反対かの意見を述べます。
- 表 決 議案について賛成か反対かを出席議員の過半数で決めます。（※出席議員の3分の2など、一部特別多数を必要とするものもあります。）
- 閉 会



# 一日市長体験に参加した小学生が市議会を訪問

令和5年8月2日、子どもたちの市政やまちづくりへの関心と理解を深め、郷土愛を育むことを目的として一日市長体験が行われ、7名の小学生が参加しました。

その中で、市議会にも小学生が訪れ、市長体験で作成した名刺を議長と交換したあと、市議会・議員の役割について説明を受けました。



議長と名刺交換

議長室で議長と一緒に



市議会・議員の  
役割について学習

## 【市内の高校と市議会との連携】

鳴門市議会では、令和4年8月に、高校生の視点から市民の声を市政に反映させることを目的として、高校生と市議会議員がテーマに沿って意見交換を行う「高校生会議」を開催しました。その後も、令和5年1月に、鳴門渦潮高校・鳴門高校の生徒による「これからの鳴門市のまちづくり」についての政策提案が議長・市長に対して行われました。

この高校と市議会との連携の絆を大切にし、今後も継続した取り組みを行いたいと考え、今年度は、両校に議会だよりの表紙制作（9月号：鳴門渦潮高校／12月号：鳴門高校）を依頼しました。（※今回の表紙に関する特集記事はP14・P15をご覧ください。）

今後も高校と市議会との連携の絆を大切にしながら、高校に限らず、他の組織・団体などとの連携の輪も広げていきたいと考えています。



高校生会議（R4.8.2）



高校生による「これからの鳴門市のまちづくり」  
についての提案（R5.1.16）

# 「議会だより」の表紙を制作

## ~~~~ 「議会だより 124号」表紙制作者紹介~~~~



### 〈鳴門渦潮高校スポーツ科学科〉

つじかわ	あやね		ちば	ゆきな	
辻川	綾音	さん(3年)	千葉	友貴奈	さん(3年)
やまもと	そら		こやま	ゆずき	
山本	蒼空	さん(3年)	小山	柚葵	さん(3年)
こざくら	きよ				
小櫻	祈代	さん(3年)			

### 〈鳴門渦潮高校職員〉

かねもと	けんじ		ひらやま	たかえ	
金本	賢治	校長	平山	隆恵	教頭
いのうえ	しょうた				
猪上	翔太	教諭(社会科主任)			

《表紙の説明》 私たちの日頃の学校生活では『広い視野で未来を見つめ、今を行動すること』をそれぞれの生徒が行っています。それを俯瞰的な視点と飛躍を表す『若鷹』にしました。

### 【表紙を制作しての感想】

Q. 今回、議会だよりの表紙制作の依頼を受けてどのように思いましたか？

A. 普段は正直あまり見ないもので、内容が難しそうなおイメージでしたが、自分たちが作成を任されてからは、議会だよりのレイアウトや内容を読んでいくうちに、親しみやすいというイメージに変わりました。

Q. 制作時間はどれくらいかかりましたか？

A. けっこうかかりました。1ヶ月ぐらいでしょうか。

Q. 制作にあたり苦労したことや楽しかったことはありましたか？

A. 私たちが日頃切磋琢磨している姿を、どの写真でどのように表現すれば伝わるか、みんなで考えました。

Q. 議会に対してどのようなイメージを持つようになりましたか？

A. 表紙作成にあたって、議員の皆さんと意見交換をさせていただいたり、議会事務局の方々と打合せをする中で、鳴門市に対する熱い思いを感じました。

Q. 議員に接してみてどう感じましたか？

A. 私たち高校生のお意見にしっかりと耳を傾けてくれたことが嬉しかったです。非常に話しやすいと感じました。

Q. これからの鳴門市議会になにを期待しますか？

A. 堅苦しい会議ではなく、「議員さん × 高校生 = まちづくり」についてざっくばらんに話し合える機会を継続的に設けてほしいです。

次号(125号)は、鳴門高校制作の表紙を掲載します。



# 鳴門渦潮高校の生徒が

## 打合せの様子

表紙制作にあたってのスケジュールなどについて、鳴門渦潮高校の担当教諭も同席され、生徒2名と議会事務局職員で打ち合わせを行いました。

表紙制作に関する意見や質問をたくさんいただくなど、表紙制作への意気込みが感じられました。



## 議員との意見交換

鳴門渦潮高校の生徒5名と議長および議会広報委員6名が意見交換を行いました。

最初はお互いに緊張した様子でしたが、すぐに打ち解け、和気あいあいとした雰囲気での意見交換できました。高校生の皆さんからは、表紙に関することをはじめ、市議会のことなどについて、たくさんの質問があり、議長および委員がそれぞれ回答しました。



今、議会ではどのようなことをしているの？

鳴門市議会の特色は？



# 令和5年第3回定例会の予定（9月6日～9月27日）

日	月	火	水	木	金	土
9月3日	4	5	6 開会／本会議 予算決算委員会 全員協議会	7 一般質問 通告締切	8	9
10	11	12 一般質問（代表）	13 一般質問（個人）	14 一般質問（個人）	15 総務文教委員会	16
17	18	19 生活福祉委員会	20 産業建設委員会	21 予算決算委員会	22	23
24	25	26 議会運営委員会 全員協議会 議会運営委員会	27 本会議／閉会 予算決算委員会 全員協議会	28	29	30
10月1日	2	3	4 予算決算委員会	5 予算決算委員会	6 予算決算委員会	7
8	9	10 予算決算委員会	11	12	13	14

■(赤字)はケーブルテレビ中継とインターネット中継、■(緑字)はインターネット中継を行います

## ご意見箱

～議会活動に関するご意見を募集しています～

鳴門市議会では、市民の皆様からの議会活動に関する幅広いご意見をいただくため、「鳴門市議会 ご意見箱」を設置しています。

### 【提出方法】

次のいずれかの方法でご提出ください。

- ①鳴門市議会公式ウェブサイトの「鳴門市議会 ご意見箱」ページから「入力フォーム」に必要な事項をご入力の上、送信。



- ②鳴門市役所 本庁舎1階 総合案内前に設置しているご意見箱に投函。

※ご意見に対する回答はいたしません。個人情報に配慮の上、鳴門市議会公式ウェブサイトなどで紹介させていただく場合があります。個人に対する誹謗・中傷などは、お断りいたします。



## もっと議会を知りたい



### 【議会を動画配信で見よう】

本会議と委員会の模様は、インターネット中継と録画配信でご覧いただけます。

また、本会議の模様は、テレビ鳴門でも生放送に加え、録画放送を行っています。



### 【会議録をウェブサイトで見よう】

- ①「鳴門市議会」を検索
- ②鳴門市議会公式ウェブサイト内の「会議録検索システム」からご覧になりたい会議録を検索



## 《傍聴にお越しく下さい》

令和5年第3回定例会は上記の日程で開催予定です。  
本会議、各常任委員会の傍聴に、ぜひお越しく下さい。



### ・本会議…議場

（受付：東側階段より3階議場入口）

### ・委員会…委員会室

（受付：中央階段またはエレベーターで3階議会事務局）

※当日、受付にて氏名、住所、年齢をご記入ください。傍聴券をお渡しし、係員がご案内いたします。

## 《議会広報委員会》

委員長：上田 公司  
副委員長：前田ナツ子  
委員：潮崎 憲司・小西 努・宅川 靖次  
橋本 国勝・藤田 茂男・梶 達矢  
浜 盛幸

## 編集後記

議会広報委員会では、議会だよりを幅広い世代の方に見て頂くため、新しい試みで高校生の皆さんに表紙のデザインをお願いしました。今回は鳴門渦潮高校の皆さんにご協力いただき、今回は鳴門高校の皆さんです。お楽しみに！  
（副委員長：前田ナツ子）

※本紙はカラーユニバーサルデザインに配慮して作成しています。